NIE実践報告

1．タイトル：**☆新聞社ごとの環境問題の記事の違いを検証する。**

2．学校名

愛知県名古屋市立若宮商業高等学校

3．実践者名（代表者名）

竹田　越夫

4．学年

第3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

商業 環境ビジネス（学校設定科目）

6．単元（本時の学習課題）名

新聞社ごとの環境に関する記事の発表会

7．目標(狙い)

・自分の見解の根拠を新聞から探すことが出来るようになる。
・多くの記事を読んで新聞になじむようにする。

8．評価の視点

特に取り組みに対しする積極性を評価した。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

3単位のうち2学期の1単位をNIEの指導にあてた。

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①記事の量に圧倒されないよに、見出しを読むだけでいいので環境に関する記事をすべて切り抜という作業を行った。（後半は②・③とあわせのべ12時間）
②切り抜かれた記事を、少しでも内容を読むように、教員の指定した分類ごとに分ける作業を行った。
③分類した記事の要約を行った。
④分類した見出しを、新聞社ごと色分けしたカードにする。（1時間）
⑤前出した、分類表を大きくしたものに、要約を発表しながら、カードを分類し貼っていく。
同じ内容の記事があったら各班、続けて発表する。（本時・2時間）

11．児童・生徒の反応、感想・意見

NIEの取り組みとしては、多くの生徒が「新聞を読んでもいいかなという気持ちにになった」ということで、それなりの成果があったと考える。

12．成果と課題

生徒としては、みんなの前で発表することで、作業を完結させ、内容としては、各紙の記事の重なりで、記事の重要性を検証することや新聞社ごとに取り上げる記事に個性があるか確認する事を体験できよかったと思う。
教員としては、新聞と生徒の関係の希薄さを理解し、それに対して行動できたことがよかったと考える。